

注意事項

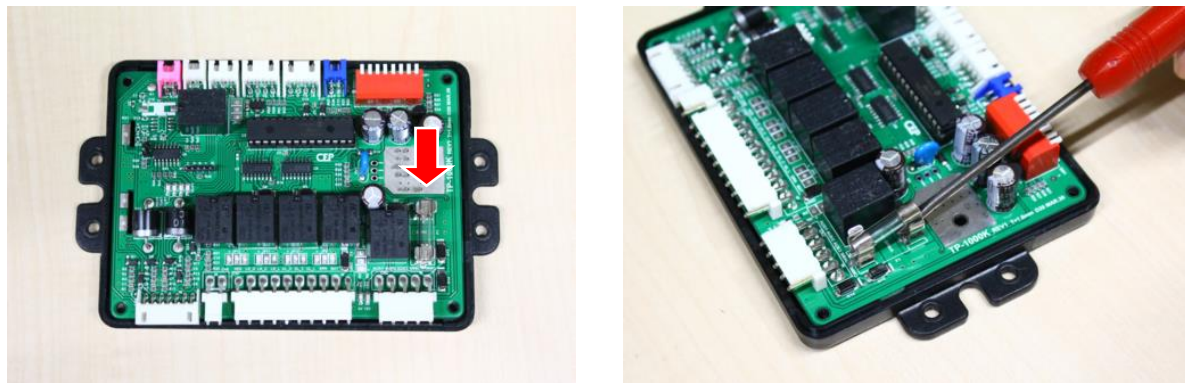
- 本製品は 12V 車用と 24V 車用があります。取り付ける前に車両と製品の仕様をご確認ください。
- 本キットが原因で発生したお客様の損害は、当社では一切、賠償の責を負いません。同意できない場合は、取り付け前に規定に基づき返品してください。
- 必ず取付説明書に従って配線してください。
- 接続しない線は、必ず絶縁処理してください。
- 取り付け作業が終わると、配線をまとめて、運転の妨げにならないような場所に格納してください。



セット内容の確認



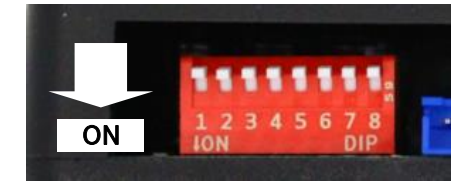
基板上のヒューズについて



基板上に回路を保護する目的の管ヒューズが付いています。
このヒューズは CN3-1、CN3-2、CN5、CN6 の赤線がショートした場合や、200mA 以上の電流が流れた場合に飛びます。
センサーやスキャナ等が反応しないという症状の場合、このヒューズをご確認ください。
ヒューズの確認や交換は、必ず全てのコネクタを抜いた状態でいき、ヒューズの下に隙間に小さいマイナスドライバーを挿し込み、優しく外してください。

DIPスイッチの設定

DIP スwitchの設定は、取り付け時にのみ行ってください。
不用意に設定を変更すると、本製品が正しく動作しなくなる可能性があります。
(上: OFF、下: ON、色付きが初期設定)



DIP スwitch	設定項目	ON	OFF
1	純正予約ロック対応	対応	非対応
2	ドア開閉検知入力閾値	低	通常
3	未使用		
4	ドア開検知入力	+	-
5	アンサーバック入力	見ない	見る
6	CN4赤/白 ダイオード	無	有
7	CN4橙/白とCN8灰 ショート	ショート	オープン
8	未使用		

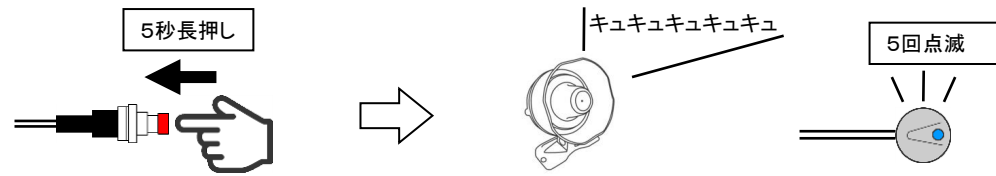
- 純正予約ロック対応**
純正で予約ロック機能が装備されている車両に取り付ける場合、このスイッチを ON にしてください。
- ドア開閉検知入力閾値**
ドア開閉検知信号がマイナスコントロール車両において、ドア開閉検知線の電圧がドアを開めている状態で低い車両は、ON にしてください。
- 未使用**
- ドア開検知入力**
ドア開検知信号がプラスコントロールの車に取り付ける場合は、このスイッチを ON にしてください。
- アンサーバック入力**
アンサーバック無し車に取り付ける場合は、このスイッチを ON にしてください。このスイッチを ON にした場合、ピッキングが検出できないため、セキュリティレベルは低下します。
- CN4 赤/白 ダイオード**
分岐ダイオードを使用せずに CN4②赤/白線をルームランプに接続する場合は、このスイッチを OFF にしてください。
- CN4 橙/白と CN8 灰 ショート**
必ず ON でご使用ください。
- 未使用**

配線確認方法

	手順	正常	異常	原因・備考
①	コントローラを接続する。	サウンド・ハザード・LED が1回点滅する。	反応しない。	CN1 赤線、CN1 黒線の結線不良。
			「カチッ」という音がするが、サイレンが鳴らない。	CN1 茶線の結線不良、サイレンのアース不良。
			「カチッ」という音がするが、ハザードが点滅しない。	CN8 灰線の結線不良。
			アラームする。	コネクタを抜く前の状態がセキュリティ ON 状態の場合、アラームします。リモコンのアンロックボタンを押してください。
②	純正キーレスやスマートキーでロックする。	アンサーバックし、5秒後にセキュリティが ON になる。セキュリティ ON 時は、5秒後に CN5 の LED が点滅する。	セキュリティが ON にならない。	CN4 青線、または CN8 灰線の結線不良。
			「キュッ...キュッ...キュッ」と鳴り、セキュリティが ON にならない。	半ドアになっている可能性があります。半ドアになっていない場合、CN4 赤/白線の接続先をご確認ください。この線が 0V になっている場合は、お知らせサウンドが鳴り、セキュリティは ON になりません。
③	セキュリティ ON 中に純正キーレスでアンロックする。	アンサーバックし、セキュリティが OFF になる。	セキュリティが OFF にならない。	CN4 紫線(アンロックモータ入力)の結線不良。
④	セキュリティ ON 中に、ドアを開ける。	サイレンが 30 秒間鳴り、ハザードが高速点滅する。	アラームしない。	CN4 赤/白線の結線不良。
⑤	セキュリティ ON 中に、鍵穴でアンロックする。	サイレンが 30 秒間鳴り、ハザードが高速点滅する。	セキュリティが解除されてしまう。	DIP スwitch 5 が OFF になっていることを確認してください。

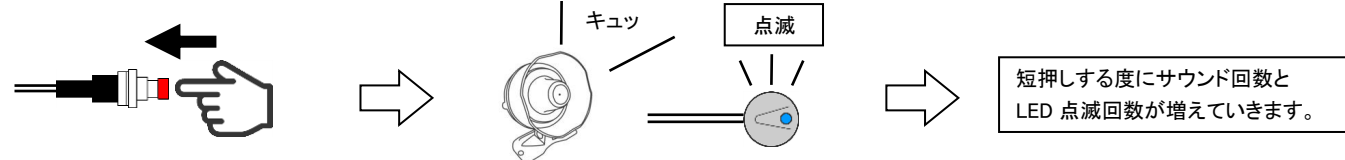
マーベラス 200 設定方法

① アンロック状態で、設定スイッチを5秒以上押しすと、LEDが点滅しサウンドが短く5回鳴り、設定モードになります。

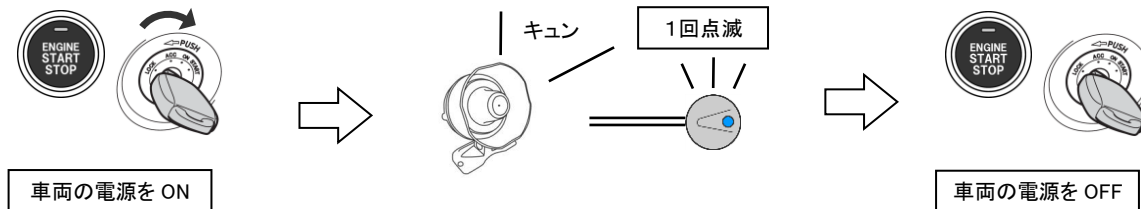


【注意】
誤って設定モードに入ってしまった場合は、もう一度設定スイッチを5秒以上押ししてください。サウンドが短く5回鳴り、設定モードから抜けます。

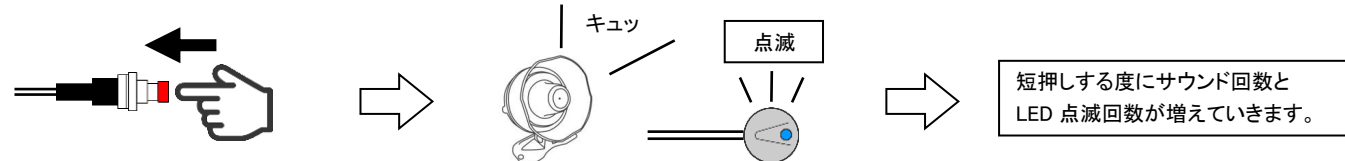
② 設定スイッチを押す度に、LEDが点滅し、サウンドが短く鳴り、設定メニューが切り替わります。



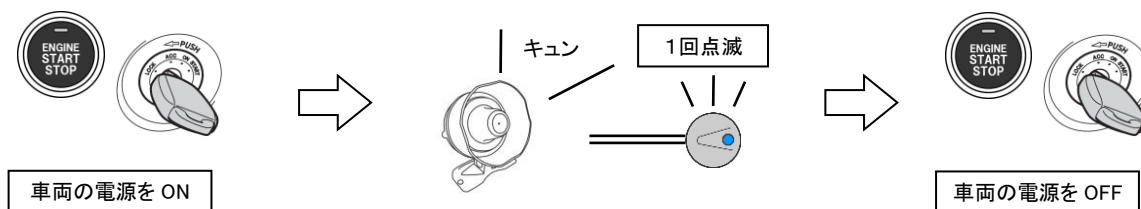
③ 変更したい設定メニューの回数LEDが点滅し、サウンドが鳴ったところで車両のACC(IG)をONにします。LEDが点滅し、サウンドが短く鳴って、各設定メニューになります。その後ACC(IG)をOFFにします。



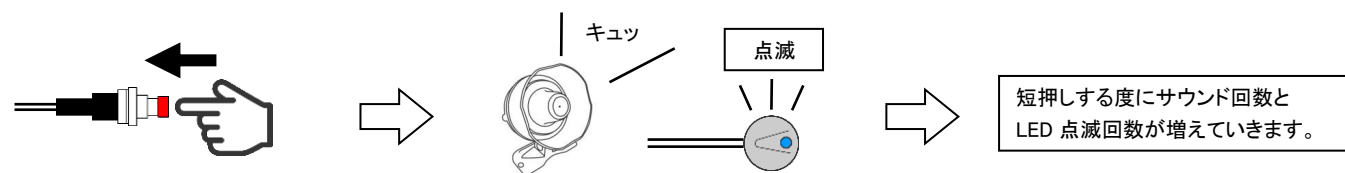
④ 各設定メニューで、設定スイッチを押す度にLEDが点滅し、サウンドが短く鳴り、設定項目が切り替わります。



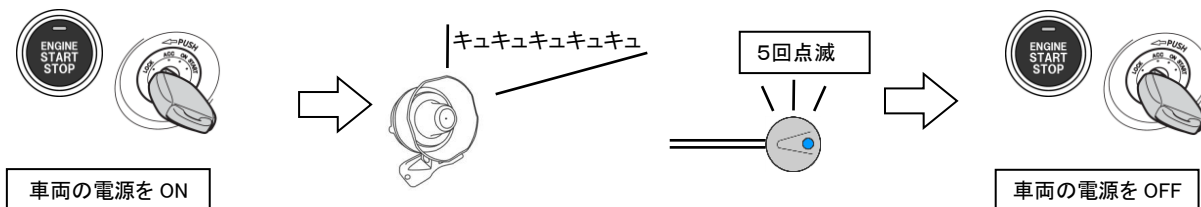
⑤ 変更したい設定項目の回数LEDが点滅し、サウンドが鳴ったところで、ACC(IG)をONにします。LEDが点滅し、サウンドが短く鳴って、各設定項目になります。その後ACC(IG)をOFFにします。



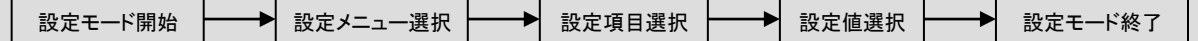
⑥ 各設定項目で、設定スイッチを押す度に、LEDが点滅し、サウンドが短く鳴り、設定値が切り替わります。



⑦ 変更したい設定値の回数LEDが点滅し、サウンドが鳴ったところで、ACC(IG)をONにします。LEDが点滅し、サウンドが短く5回鳴り、設定モードから抜けます。設定項目の値が変わります。その後ACC(IG)をOFFにします。



設定モードの流れ



設定メニュー①【アンサーバック】

番号	設定項目	1	2	3	4	5	6
1	アンサーバックサウンドオン時間	1~10段階 (初期設定:2)					
2	アンサーバックサウンド間隔	1~10段階 (初期設定:5)					
3	ロック サウンドアンサーバック回数	1回	2回	3回	4回	5回	オフ
4	アンロック サウンドアンサーバック回数	1回	2回	3回	4回	5回	オフ
5	ロック ハザードアンサーバック回数	1回	2回	3回	4回	5回	オフ
6	アンロック ハザードアンサーバック回数	1回	2回	3回	4回	5回	オフ
7	ハザードアンサーバック速度	遅	速				
8	スキャナ点滅パターン	通常	速い	オフ			
9	未設定項目						
10	フォグ点灯タイミング	アンロック 1回目	アンロック 2回目	オフ			
11	フォグ点灯時間	30秒	60秒	90秒	120秒		
12	フォグ消灯タイミング	ドア開時と エンジン始動時	エンジン始動時				
13	サイレント機能	無効	有効				

設定メニュー②【セキュリティ】

番号	設定項目	1	2	3	4	5	6
1	セキュリティ解除操作	1回	2回	3回	4回	5回	
2	セキュリティ監視開始タイマー	5秒後	10秒後	30秒後	60秒後		
3	セキュリティセンサー警告パターン	サウンド +ハザード 警告のみ	ハザード 警告のみ	サウンド +ハザード 警告 5回目で アラーム	ハザード 警告 5回目で アラーム	オフ	
4	アラーム時間	30秒	60秒	90秒	120秒		
5	ロック時ドア開警告	オン	オフ				
6	設定メニューリセット	-					